

解答

- 一
問一 A イ B エ
問二
問三
問四
問五
問六
問七

母の言いつけを守らず勝手に病院へ來たので、母を心配させたと思つたから。

イチヨウの木は黄葉して葉が落ちても、季節がめぐるとまた新しい葉がつき、豊かな生命力を見せてくれるので、圭の看病に疲れて折れてしまいそうになる母の心をはげましてくれるから。

オ 両親といつしょに圭のことを心配することできみしい自分をささえているのに、心配される側になつたら、ますますさみしくなつてしまふことをおそれる気持ち。

二

問一 現実感をともなつてものごとを感じること
地球が宇宙に浮かぶひとつの星であること、青く丸いこと、自転していることなど、当たり前だと思つていたことを、もう一度自分の目で見て問い合わせる現象。

問三 お米の作り方は、知識としては知つていましたが、五年生のとき、学校で実際に田植えを体験しました。力仕事がたくさんあり、大変な作業でした。この体験を通して、ほんの一部ですが農家の人々の苦労を知り、教科書の写真で見ていただけのときより、米や食に対する理解を深めることができました。

三

- ① 沿〔つて〕 ② 改革 ③ 潮 ④ 綿密 ⑤ 縦断 ⑥ 「一」石「二」鳥
⑦ 単刀（直入） ⑧ あ〔びる〕 ⑨ おが〔む〕 ⑩ ひき〔いて〕

解説

一

——線部①の前に着目します。声をかけてきた見覚えのない看護婦さんが、わたしのが圭の妹であると知つていたことから、選択肢Aが選べます。

問四 ——線部③の前には、上から目線の命令男子の圭からほめられて、天にのぼる幸せを感じていいわたしの姿が描かれています。圭の見かけは変わつていても、意外に元気そうで、メールで会話もできたので達成感と満足感でいっぱいな様子から、選択肢Eが選べます。

二

問一 「体験する」ということについて、第八段落で説明しています。咲く花の持つている力が、写真で見るのとは比較にならない現実感で伝わつてくることを、「現実感をともなつてものごとを感じる」と表現していることから、この部分を抜き出して答えます。

問二 本文中盤の「地球が宇宙に浮かぶ」ではじまる段落に、筆者的心に起きた現象が述べられているので、地球が宇宙に浮かぶひとつ星であること、それが青く丸いこと、自転していることなど、当たり前だと思っていたことを、もう一度自分の目で見て問い合わせる内容をまとめます。